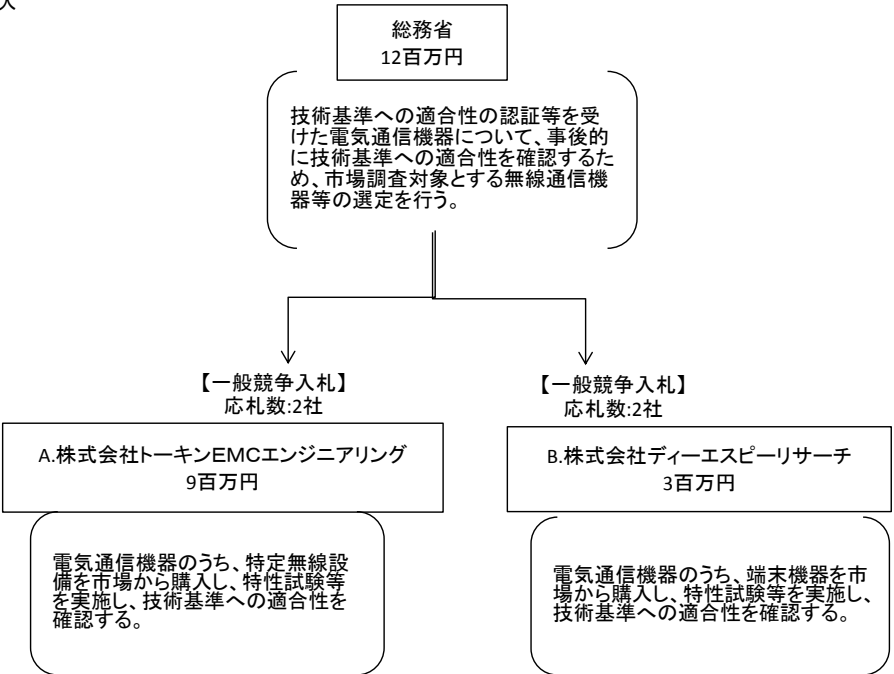




事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国の情報通信政策の一貫として、混信や妨害による被害や電気通信回線設備の損傷の未然防止、消費者・利用者保護、市場の規律維持の観点から、国が積極的に市場調査を実施して、技術基準不適合機器の市場への流通や使用を未然に防止する必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	当該事業については仕様書作成の段階から複数業者に意見や見積りを依頼し、支出先の選定にあたっては一般競争入札を実施し、競争性を確保している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	調査結果を踏まえ、問題があった場合は、認証を行った登録証明機関、製造業者等に事実関係を確認した上で指導等を行い、電気通信機器に係る基準認証制度を適正・健全に維持するため活用している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>予算の効果的な執行を行うため、調査対象機器を最大限増やすよう業者と調整を行い、限られた予算内で最大限の効果が得られるよう努めている。調査結果を踏まえ、問題があった場合は、認証を行った登録証明機関、製造業者等に事実関係を確認した上で指導する等、調査結果の活用を行っている。</p> <p>支出先の選定に当たっては平成24年度においても引き続き一般競争入札を実施し、競争性を確保している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	類似施策の統合等を検討し、更なる経費の効率化を図るべき		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	類似施策である「ネットワークの安全・信頼性対策に関する調査研究」等との統合を行い、経費の効率的執行を行える体制を整備。		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<div></div>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0113	平成23年行政事業レビュー	0114

※平成23年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社トーキンEMCエンジニアリング	特定無線設備の購入、試験の実施等の調査	9	2	90.3
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ディーエスピーリサーチ	端末機器の購入、試験の実施等の調査	3	2	94.5
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					